# 2001 年業績

## 著書

管井 進, 正木康史: 血漿蛋白異常 (クリオグロブリン関連), アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 377-380, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

管井 進, 正木康史: MGUS, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 358-361, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

廣瀬優子:赤血球破砕症候群ー心臓性細血管障害性溶血性貧血ー, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例(吉田弥太郎編), 103-105, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

廣瀬優子: 赤血球破砕症候群一転移がん性細血管障害性溶血性貧血一, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 106-108, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

廣瀬優子: AML M6, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 179-181, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

廣瀬優子: DIC-悪性腫瘍例, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 416-418, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

和野雅治: 伝染性単核球症, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 129-133, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

正木康史: アミロイドーシス, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 362-364, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

川端 浩: ウィルス感染症, アトラス対応血液病学ケーススタディ 124 例 (吉田弥太郎編), 138-141, 医薬ジャーナル社, 東京, 2001.

# 学術論文

### 原著

(A. Badran), Y. Wano, et al.: Time sequential expression of markers of apoptosis induced by 1-b-D-arabinofuranosylycytosine in human T-lymohoblastic leukemia CCRF-CEM cells, Anticancer Res., 21: 1987-1996, 2001.

H. Kawabata, et al.: Regulation of expression of murine transferrin receptor 2, Blood, 98: 1949-1954, 2001.

H. Kawabata, et al.: Expression of transferrin receptor 2 in normal and neoplastic hematopoietic cells, Blood, 98: 2712-2717, 2001.

(K. Tsukasaki), H. Kawabata, et al.: Mutations in the mitotic check point gene, MAD1L1, in human cancers, Oncogene, 20: 3301-3305, 2001.

# 総説

S. Sugai: Systemic manifestations in SjÖgren's syndrome, , 40: 269-270, 2001.

# 症例報告

Y. Hirose, Y. Masaki, K. Ebata, J. Okada, C. Kim, N. Ogawa, Y. Wano, S. Sugai: T-cell type acute lymphoblastic leukemia following cyclosporine A therapy for aplastic anemia, Int. J. Hematol., 72: 226-229, 2001.

Y. Hirose, Y. Masaki, K. Shimoyama, S. Sugai, \*T. Nojima: Granulocytic sarcoma of megakaryoblastic differentination in the lymph nodes terminating as acute megakaryoblastic leukemia in a case of chronic idiopathic myelofibrosis persisting for sixteen years, Eur. J. Haematol., 67: 194-198, 2001.

小川法良、岡田 順、金 昌基、正木康史、菅井 進:シクロスポリンA無効の急性間質性肺炎にタクロリムスを投与したオーバーラップ症候群の1例、中部リウマチ、32:76-77、2001.

小川法良,下山久美子, 唐澤博美, 岡田 順, 金 昌基, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進:HLA2座 不適合非血縁者間臍帯血幹細胞移植を行った成人 T リンパ芽球性リンパ腫の 1 例, 金医大誌, 26:44-49, 2001.

江幡和美, 正木康史, 唐澤博美, 岡田 順, 金 昌基, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, \*塚 正彦: HCV 陽性のシェーグレン症候群に合併した Marginal zone リンパ腫の一例, 日臨免疫会誌, 24: 160-167, 2001.

\*福村 敦, 小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 岡田 順, 金 昌基, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: シェーグレン症候群の経過中に皮膚筋炎を合併し, 急速進行性間質性肺炎にて死亡した 1 例, リウマチ, 41: 37-43, 2001.

## 学会 • 研究会発表

#### 国際学会(特別講演)

S. Sugai: Lymphoproliferative disorders in patients with Sjogren's syndrome, The 7th International Wrokshop on Autoantibodies and Autoimmunity, (Awaji, '01,09).

#### 全国学会 • 研究会 (特別講演)

管井 進: 救急を要する自己免疫疾患, 平成 13 年度第 1 回日本内科学会生涯教育講演会(大阪, '01.03).

管井 進: 救急を要する自己免疫疾患, 平成 13 年度第2回日本内科学会生涯教育講演会, (横浜, 'O1,O6).

管井 進: 救急を要する自己免疫疾患, 平成 13 年度第3回日本内科学会生涯教育講演会(盛岡, 'O1.11).

## 全国学会 • 研究会 (一般演題)

小川法良, 下山久美子, 岡田 順, 唐澤博美, 金 昌基, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 膠原病患者における血清 KL-6 および SP-D の検討, 第98回日本内科学会総会, (横浜, '01.04).

廣瀬優子,\*新田直美,\*吉田健一,岡田 順,唐澤博美,金 昌基,川端 浩,正木康史,小川法良,和野雅治,菅井 進: EBV 特異的 CTL の誘導について,第63回日本血液学会総会,(名古屋,'01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1),154,2001.

和野雅治, 正木康史, 下山久美子, 金 昌基, 岡田 順, 唐澤博美, 川端 浩, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進, \*東光太郎: 悪性リンパ腫の病期・治療効果判定における FDG-PET の有用性, 第63 回日本血液学会総会, (名古屋, '01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1), 171, 2001.

(A. Badran), 和野雅治, 他: 骨髄異形成症候群および骨髄性白血病における Survinvin 遺伝子の発現, 第63回日本血液学会総会, (名古屋, '01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1), 73, 2001.

正木康史,下山久美子, 唐澤博美, 金 昌基, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: T 細胞性非ホジキンリンパ腫を合併したシェーグレン症候群の3症例,第63回日本血液学会総会,(名古屋,'01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1),184,2001.

川端 浩, 菅井 進, 他: トランスフェリン・レセプター2 の発現と機能の解析, 第63 回日本血液学会総会, (名古屋, '01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1), 81, 2001.

下山久美子, 和野雅治, 正木康史, 川端 浩, 金 昌基, 岡田 順, 唐澤博美, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進: Fludarabine が有効であった脾臓辺縁帯リンパ腫の 1 例, 第 63 回日本血液学会総会, (名古屋, '01.04), Int.J.Hematol.73(Suppl.1), 167, 2001.

和野雅治, 岡田 順, 唐澤博美, 下山久美子, 金 昌基, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 菅井 進: SLE の経過中に認められた唾液腺腫脹, 血球貪食を伴う組織球壊死性リンパ節炎, 第45回日本リウマチ学会総会, (東京, '01.05).

小川法良,下山久美子,岡田順,唐澤博美,金昌基,正木康史,和野雅治,菅井進:シェーグレン症候群唾液腺培養上皮細胞を用いたサイトカイン,ケモカインの検討,第45回日本リウマチ学会総会,(東京,'01.05).

岡田 順, 小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 金 昌基, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: ブシラミンによる薬剤性肺炎を発症したシェーグレン症候群 (SS) 合併 MCTD の 1 例, 第 45 回日本リウマチ学会総会, (東京, 'O1.05).

下山久美子, 小川法良, 岡田 順, 唐澤博美, 金 昌基, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: 血管内皮障害が遷延し, 治療に苦慮した SLE の 1 例, 第 45 回日本リウマチ学会総会, (東京, 'O1.O5).

下山久美子, 小川法良, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 血管内皮障害および種々の感染症を併発し、治療に難渋したシェーグレン症候群(SS) 合併 SLE の一例, 第13回中部リウマチ学会, (名古屋, '01.09).

(塚崎邦弘), 川端 浩, 他:ヒト癌における mitotic check point gene,MAD1L1 の変異, 第60 回日本癌学会総会, (横浜, 'O1 09)

廣瀬優子, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 菅井 進:Trisomy8 陽性の Blastic transfomation を来した本態性血小板血症の4例,第43回日本臨床血液学会総会、(神戸、'O1.11).

和野雅治, 正木康史, 川端 浩, 下山久美子, 金 昌基, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進: ステロイドパルスが奏功した 炎症性腸疾患を合併した, 骨髄異形成症候群 (FAB:RAEBt,WHO:RAEB-II) の 1 例, 第 43 回日本臨床血液学会総会, (神戸, 'O1.11).

正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進:皮下脂肪織の生検にて診断した Angiotropic lymphoma, 第43回日本臨床血液学会総会, (神戸, 'O1.11).

小川法良, 下山久美子, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 膠原病患者における血清 KL-6 および SP-D 値の経時的解析, 第29回日本臨床免疫学会総会, (大阪, 'O1.12).

(高田由紀子), 小川法良, 菅井 進:シェーグレン症候群唾液腺培養上皮細胞における組織障害関連分子の発現, 第31回日本免疫学会総会, (大阪, '01.12).

(金川寿賀子), 菅井 進, 他: シェーグレン症候群のみならず, SLE においても SS-A/Ro 抗体産生は TAP2\*Bky (Val577) と関連する, 第31 回日本免疫学会総会, (大阪, '01.12).

正木康史,下山久美子,金 昌基,\*柳瀬卓也,川端 浩,小川法良,和野雅治,廣瀬優子,菅井 進:Fanconi貧血女児への同種造血幹細胞移植により移植された慢性甲状腺炎,第24回日本造血細胞移植,(札幌,'01.12).

## 地方学会 • 研究会 (特別講演)

和野雅治: 造血幹細胞-最近の進歩-, 日本内科学会北陸支部第24回生涯教育講演会, (内灘, 'O1,09).

### 地方学会 • 研究会 (一般演題)

\*佐々木洋美, 和野雅治, 正木康史, 川端 浩, 下山久美子, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進: ステロイドパルス療法が奏功した骨髄異形成症候群 (RAEB-II) の 1 例, 第 19 回日本血液学会北陸地方会, (金沢, 'O1.O7).

\*康裕紀子, 和野雅治, 正木康史, 川端 浩, 下山久美子, 金 昌基, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進: 結腸癌手術後の感染症を契機として発症した後天血友病の 1 例, 第 19 回日本血液学会北陸地方会, (金沢, 'O1.O7).

\*岡田直樹, 金 昌基, 川端 浩, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進:胸壁リンパ腫を発症した慢性関節リウマチの一例, 第 185 回日本内科学会北陸地方会, (内灘, 'O1.09).

\*新田直美, \*吉田健一, 廣瀬優子: EBV 特量的 CTL の誘導について, 第19回日本輸血学会北陸支部総会, 金沢, '01.10'.

川端 浩, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, \*広沢静香, \*森日登美: 最近当院で経験したマラリアの一例, 第19回日本輸血学会北陸支部総会, (金沢, '01.10).

#### その他 (特別講演)

菅井 進:シェーグレン症候群とリンパ増殖性病変、膠原病治療セミナー、(筑波、'O1.08)、

菅井 進:シェーグレン症候群の病態と診療, 静岡シェーグレン症候群学術講演会, (静岡, 'O1.09).

管井 進:シェーグレン症候群の多様性,シェーグレン症候群 最近の話題,(東京,'O1.O9).

菅井 進:シェーグレン症候群の病態と診療,第1回岐阜シェーグレン症候群研究会,(岐阜,'O1.09).

管井 進:シェーグレン症候群とリンパ増殖性病変,及び塩酸セビメリンの治療上の位置付け、シェーグレン症候群最近の話題、(仙台, 'O1.10).

管井 進:シェーグレン症候群に関する最近の進歩,シェーグレン症候群学術講演会,(名古屋,'O1.10).

管井 進:シェーグレン症候群の最近の進歩,シェーグレン症候群(ドライアイ・ドライマウス)最近の話題,(秋田, '01.11).

管井 進:シェーグレン症候群の関する最近の進歩,高知シェーグレン症候群学術講演会,(高知,'O1.11).

# その他(シンポジウム)

菅井 進:シェーグレン症候群,シェーグレン症候群シンポジウム,(金沢,'O1.10).

#### その他(一般演題)

小川法良,下山久美子,岡田順,唐澤博美,金昌基,川端浩,正木康史,和野雅治,廣瀬優子,菅井進:自己免疫疾患の病変局所におけるサイトカインとケモカインの相互作用。シェーグレン症候群唾液腺における解析,第5回血液疾患とサイトカイン研究会,(金沢,'O1.O1).

小川法良:シェーグレン症候群の診断と治療,シェーグレン症候群 最近の話題、(静岡, 'O1.09).

小川法良:シェーグレン症候群,シェーグレン症候群シンポジウム,(金沢,'O1.10).

小川法良:シェーグレン症候群の診断と治療,シェーグレン症候群 最近の話題,(松江,'O1.11).

岡田 順:RA 治療中の患者に発症した軟部組織原発のB 細胞リンパ腫,第34回リンパ増殖性疾患検討会,(金沢, '01,03).

下山久美子, 小川法良, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進:血管内皮障害および種々の感染症を併発し, 治療に難渋したシェーグレン症候群合併 SLE の一例, 第35回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, (金沢, '01.06).

川端 浩: MTX 関連悪性リンパ腫を発症した慢性関節リウマチの一例,第35回リンパ増殖性疾患検討会,(金沢, '01.09).